

# 国土交通経済（平成 15 年 7 月・ 8 月分）の概況

## 【公共工事受注（ 8 月）】

### ～総じて低調に推移。

公共機関からの受注工事額（ 1 件 500 万円以上の工事）は、平成 15 年 1-3 月期は対前年同期比 16.1%減少、平成 15 年 4-6 月期同 13.1%減少の後、7 月は対前年同月比 20.4%減少、8 月は同 10.2%減少となった。

## 【住宅建設（ 8 月）】

### ～おおむね横ばい。

新設住宅着工戸数は、総計 92,406 戸で前年同月比 5.4%減少（ 3 ヶ月ぶり）。季節調整済み年率換算値の推移をみると、平成 15 年 1-3 月期 1,145 千戸、4-6 月期 1,201 千戸、7 月 1,159 千戸、8 月 1,061 千戸となった。

## 【民間非住宅建設（ 8 月）】

### ～増加している。

民間非居住用建築物着工床面積は、平成 15 年 1-3 月期は対前年同期比 3.0%増加、4-6 月期同 0.8%増加、7 月は対前年同月比 3.5%増加の後、8 月は同 11.0%増加となった。

## 【貨物交通（ 7 月・ 8 月）】

### （ 1 ）国内輸送

#### ～トラック及び航空は増加、鉄道は減少。

トラック(特積)は、7 月前年同月比 2.8%増加（ 2 ヶ月連続）となり、トラック(一般)も、7 月同 0.6%増加（ 3 ヶ月連続）となった。宅配は、7 月同 1.7%増加（ 4 ヶ月連続）となった。鉄道は、8 月同 5.7%減少（ 5 ヶ月連続）。うちコンテナは、8 月同 1.6%増加（ 10 ヶ月連続）。航空(速報： 3 社)は、8 月同 2.5%増加（ 3 ヶ月連続）となった。

### （ 2 ）国際輸送

#### ～航空は、輸出の増加幅が拡大し、輸入はほぼ横ばい。

外国航空会社を含む航空貨物量(速報：成田・関空調べ)は、輸出が 8 月前年同月比 5.9%増加（ 2 ヶ月連続）。輸入は 8 月同 1.4%増加（ 3 ヶ月連続）となった。我が国航空会社の輸送量(速報 5 社：輸出 + 輸入)は、8 月同 3.1%減少（ 3 ヶ月連続）となった。

## 【旅客交通（ 7 月・ 8 月）】

### ～鉄道は微増、国際航空は SARS の影響で減少しているが、減少幅は縮小。国内航空は微増。

鉄道は、JR6 社が 7 月前年同月比 1.4%増加（ 10 ヶ月ぶり）となった。民鉄は、7 月同 1.7%増加（ 3 ヶ月連続）となった。国際航空(邦社)は、SARS の影響により、8 月同 19.6%減少（ 6 ヶ月連続）となったが、減少幅は縮小している。一方、国内航空(速報： 10 社)は、8 月同 0.3%増加（ 3 ヶ月連続）となった。

## 【観光（ 8 月）】

### ～国内旅行取扱額は増加、海外旅行取扱額は SARS の影響で減少しているが、減少幅は縮小。入国外客数は大幅に増加し、過去最高を記録。

国内旅行取扱額(主要 50 社)は、8 月前年同月比 2.8%増加（ 3 ヶ月連続）となった。海外旅行取扱額(主要 50 社)は、SARS の影響により、8 月同 30.1%減少（ 6 ヶ月連続）となったが、減少幅は縮小している。なお、入国外客数は、SARS による大幅減からの急速な回復により、8 月同 13.5%増加（ 5 ヶ月ぶり）し、単月の入国外客数で過去最高（ 55 万人）を記録。